

## 公表

## 児童発達支援事業所における自己評価結果

事業所名		児童発達支援 チャイルドウィッシュみらい					公表日	R 8年 2月 3日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6		・基準通りのスペースを確保しています			
	2	利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6		・利用者10人以下は職員（資格者）を2人、11人以上は職員（資格者）を3人配置しています			
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6		・バリアフリーとなっています ・出来るだけ視覚情報を少なくし、スケジュールを分かりやすく絵カード（視覚化）にしています			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	6		・支援前には遊具の確認を行い、支援中や支援後に消毒の実施や24時間換気を行っています。また、ZiaCo（空間除菌）、Airdogの設置も行っています			
	5	必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6		・相談室、クールダウンスペース、着替え、休養、個別面談などその都度使用できるようになっています			
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	6		・職員個人は朝礼・振り返りで、日の目標設定と見直しを行い、月の振り返りは児発管との面談で行っています。事業所は、月初に目標設定を行い、毎週末に振り返りを行っています			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6		・毎年12月に実施し、業務改善に努めています			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6		・児発管面談やミーティングで職員の意見を把握する機会を設けています			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	6		・実施していません			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6		・チャイルドグループの定期的な研修や、一宮市の療育支援事業・自立支援協議会子ども部会の研修に参加しています。また、研修に参加できなかった職員には、研修報告にて共有しています			
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6		・年1回、チャイルドグループのホームページやワムネットにて3月に公表しています			
	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	6		・お子様との面談・保護者様とのモニタリング・指導員による行動観察・園との情報共有等を総括し、児発管がニーズと課題を明確化しています。その後ケースミーティングを行い、計画を作成しています			
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6		・お子様との面談・保護者様とのモニタリング・指導員による行動観察・園との情報共有等を総括し、児発管がニーズと課題を明確化しています。その後ケースミーティングを行い、計画を作成しています			
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6		・ケースミーティングと紙面にて計画の共有を行い、それに沿った日々の支援目標を設定しています			
	15	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6		・チャイルドグループのアセスメントツール・日々の行動観察を通して適応行動の状況を確認しています			
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6		・5領域（「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」）のねらい及び支援内容も踏まえ、具体的な支援目標を設定しています	「移行支援」、「地域支援・地域連携」をさらに強化していきます		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6		・日の振り返りや朝礼を通してチーム全員で立案しています			
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6		・研修の中で学んだ新しいことを取り入れたり、職員間で意見を出し合いながらプログラムが固定化しないよう配慮しています			

	19	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	6		・お子様の発達段階による課題に合わせて、個別活動と集団活動の調整を行っています。みらいプラスとしてさらに専門的な視点でも支援を行っています	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6		・朝礼で前日の振り返りの確認と、当日の支援・役割分担・連携の確認を行っています	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6		・当日の支援の振り返りや支援の意図の共有を行っています。休みの職員には翌日に紙面・口頭にて共有を行っています	・話し合いは行っていますが、共有が不十分なところもあるため、重ね重ね確認をしていきます
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6		・個々に支援記録を記入し、当日の振り返りにて、検証・改善を行っています	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6		・定期的にモニタリングを行い、計画作成を行っています	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6		・児童発達支援管理責任者が参加しています	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6		・必要に応じて園との共有の場を設けるなど、連携する体制を整えています	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6		・行っています	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6		・事業所での様子を共有させていただいている	
	28	(28~30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	6		・積極的に研修に参加しています	
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	6		・お買い物体験や地域の公園での活動、同グループ内の事業所との交流の機会も設けています	・回数が少ないため、状況を見ながら増やしていくます。公園での活動も回数が増やせるよう計画しています
	33	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6		・送迎時・連絡帳・お茶会を通して発達の段階や課題について共通理解を図っています	
母	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6		・送迎時・連絡帳・お茶会・おたよりを通して情報提供を行っています	・毎日が参観日なので気軽に支援を見ていただけるよう、周知を強化しています
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6		・契約時にご説明させていただいております。ご不明な点がございましたらいつでもお問い合わせください	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6		・契約時・モニタリング時にアセスメント・モニタリング・子ども面談を通して、意向の確認をしています	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	6		・契約時・モニタリング時に計画の原案を示し、同意を得てから本案の作成を行っています	
母	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6		・送迎時・お茶会・家庭訪問等を行い、提案・助言・支援を行っています	

保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	6		・月1回お茶会を開催してます	・今年度、親子イベントは開催させていただきましたが、きょうだい交流については計画中です
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6		・相談や申し入れがあった場合には、マニュアルの手順通り迅速に対応しています	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6		・毎月のおたよりの発行や、インスタグラムにて発信を行っています	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6		・事業所内外において、細心の注意を払い取り扱っています	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6		・必要に応じて、視覚情報（文字・ボディーランゲージ等）を用いながらコミュニケーションを図っています	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	6		・避難訓練の予定日を掲示し、周知に努めています	・参加は今のところないため、引き続き周知していきます
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6		・職員ミーティングにて定期的に各マニュアルの確認を行っています。定期的に避難訓練を行っています	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6		・BCPを作成して、定期的に避難訓練を行い、終了後には確認メールを送らせていただいている	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6		・薬情や紙面、口頭にて、状況の共有を行っています	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6		・現在、医師の指示書に基づく対応が必要なお子様の利用はありませんが、アレルギー表を作成し対応しています	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6		・安全計画を作成し、安全管理を実施したうえで支援を行っています	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6		・安全計画に基づく取り組み内容について送迎時対応・外出時対応・防犯訓練等を実施、説明させていただいています	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6		・事業所内で共有・検討し、職員ミーティングにて再発防止対策を確認しています	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6		・虐待委員会の設置を行っています。チャイルドグループ内の研修・一宮市の研修等に参加しています	
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	6		・現在、対象となるお子様の利用はありません。対象となるお子様の利用がある場合は、手続きを踏んで（組織的決定・事前説明・了承・計画への記載）を周知しています	

公表

## 保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果

事業所名	児童発達支援 チャイルドウィッシュみらい	公表日	R8年 2月 3日				
利用児童数 22名 回収数 22名							
チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	21		1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いいと思います</li> <li>・適切なスペースがあると思います</li> <li>・子どもが走り回るスペースがあります</li> </ul>	・基準通りのスペースを確保しています	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	21	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・きちんと対応してくれていると思います</li> <li>・そう思います</li> </ul>	・利用人数に対して、基準通りの児童発達支援管理責任者、保育士、児童指導員を配置しています。また、フロアに職員紹介カードが掲示してあります	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	20		2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが過ごしやすいよう工夫されている</li> </ul>	・バリアフリーとなっています ・スケジュールを分かりやすく絵カード(視覚化)にしています	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	22			<ul style="list-style-type: none"> <li>・消毒などもされていて過ごしやすいと思います</li> <li>・そう思います</li> </ul>	・支援前には看板の確認を行い、支援中・支援後に消毒の実施や24時間換気を行っています。また、Ziaico(空間除菌)の散布、Airdogも設置しています ・それぞれの特性やその時々で背景を考えながら支援を行っています	
適切な支援の提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	22			<ul style="list-style-type: none"> <li>・説明してくれている通りに支援してくれている</li> <li>・先生方も知識があり、その子に合った支援をしていただいていると思います</li> </ul>	・支援プログラムに合わせた支援提供を行っています	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	21		1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内容通りに支援してくれている</li> <li>・そう思います</li> </ul>	・支援プログラムに合わせた支援提供を行っています	
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	22			<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの事を考えて作成してくれている</li> <li>・そう思います</li> </ul>	・今後もお子様と保護者様のニーズに耳を傾け、また、日々の支援から課題を見出したうえで計画を作成していきます	
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	20		2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・適切に設定されている</li> <li>・そう思います</li> </ul>	・5領域を踏まえたうえでアセスメントの情報をもとに具体的な支援内容を設定しています	
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	22			<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画に沿って支援している</li> <li>・そう思います</li> </ul>	・支援に前に行っている日々の支援目標の設定は計画に基づいて行っています	
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	21		1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・季節に合わせたイベントなど工夫されている</li> <li>・そう思います</li> </ul>	・土台型療育(ごころとからだと脳)の考えを基礎にし、お子様自信が楽しみながら発達できるよう工夫しています	
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	12	1	1	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・そのような機会があるかないません</li> <li>・外出する機会を作ってくれている</li> <li>・保育園の懇親会にきていただいたり、保育園の先生が見学に行くなど連携をとっています</li> </ul>	・同グループ内の事業所と交流の機会に相互通わって活動できるようにしています。地域の公園での活動も行っています
保	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	22			<ul style="list-style-type: none"> <li>・きちんと説明してくれた</li> <li>・はい</li> </ul>	・契約時や必要時にご説明させていただいている間違点がございましたらいつでもお問い合わせください	
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	22			<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画表を確認した</li> <li>・はい</li> </ul>	・支援内容について計画を示しながらご説明させていただいている間違点がございましたらいつでもお問い合わせください	
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	20	1		1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お茶会やイベントなど行われている</li> <li>・参加できる時は参加させていただいている間違点がございましたらいつでもお問い合わせください</li> </ul>	・毎月のお茶会で療育の勉強会や保護者様同士の交流が持てる機会づくりを行っています。また、おたよりを通して家族支援を行ったり、同グループ間で合同お茶会を実施して相談ができる機会づくりを行っています。お茶会への参加が難しい場合は個別での対応もできますのでいつでもお声がけください
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができると思っていますか。	22				<ul style="list-style-type: none"> <li>・きちんと話す機会がある</li> <li>・そう思います</li> </ul>	・今後も送迎時やモニタリング等でお伝えさせていただきます。また、ご家庭や園での様子も教えていただいている間違点がございましたらいつでもお問い合わせください
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	21	1			<ul style="list-style-type: none"> <li>・面談などで話せる</li> <li>・助言等の支援は行われていますが、定期的かは分かりません</li> <li>・はい</li> </ul>	・モニタリングや日々の送迎時、電話連絡などでお話をさせていただいている間違点がございましたらいつでもお問い合わせください
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	21	1			<ul style="list-style-type: none"> <li>・きちんと支援されている</li> <li>・はい</li> </ul>	・今後もお子様や保護者様に共感的で寄り添った支援をさせていただきます

保護者への説明等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	15	3	1	3	・お茶会では普段顔を合わせない他の保護者の方とお話してきて、とてもありがとうございます ・お茶会などイベントがある ・はい	・毎月のお茶会や同グループ内の事業所合同お茶会を通して保護者同士の交流ができる機会を設けてさせていただいております。親子イベントの開催もさせていただきました。今後、きょうだい向けの交流会として、きょうだい参加のイベントも計画하겠습니다
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	21	1			・必要があれば面談などしてくれて、対応してくれる ・はい	・相談や申し入れに対してすぐに対応ができるようにしております。また、相談や申し入れ内容について迅速に共有、検討しております
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	22				・きちんと対応してくれている ・そう思います	・日々の申し送りや電話、連絡帳などを用いて意思の疎通や情報伝達を行っています。また、お子様に関する事は日々の支援の中で意思の疎通のしやすい環境づくりを行っています。(絵カードなど)
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	22				・定期的に知らせてくれている ・はい	・おたよりやインスタグラムで情報発信をさせていただいております。自己評価や事業所評価は書面でお渡しするとともに、本部のホームページやワムネットにも掲載しております
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	22				・きちんと管理されている ・はい	・書類や言動にも注意するなど日ごろから職員間で確認を行っております
	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	22				・定期的に訓練を行っている	・契約時にご説明させていただいております。ご不明な点がございましたらいつでもお問い合わせください。それぞれマニュアルがあり、研修や訓練を行っております
非常時等の対応	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	20	2			・定期的に行っている ・行われていると思います	・年に4回(地震、水害、火災、防犯)の訓練を行い、終了後に保護者様に確認メールをさせていただいております。実施日によって参加できないこともあるため、実施日の検討をしていただきます
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	21	1			・十分に安全確保されている ・そう思います	・契約時にご説明させていただいております。今後も安全の確保ができるよう検討、訓練をしていきます
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	20	1		1	・きちんと説明されている ・そう思います	・事故発生時には迅速な対応を心掛け、ご連絡やご説明をさせていただいております
	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	22				・一度も嫌がらず車に乗っていく姿を見ると、安心していると思う ・安心感を持って行っている ・はい。楽しそうに通ってます	・ありがとうございます。今後も安心して通っていただける環境づくりとして受容・共感的な支援の実施を行っていきます
満足度	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	21	1			・お迎えに行くといつも笑顔なので、言葉はないが、楽しかったんだろうなと伝わってくる ・楽しく通っている ・保育園のあそびの時間の途中だったり土曜日家で遊びたいときなど、最近行くのを嫌がる時があります ・そう感じます ・いつも楽しく通わせていただけております。ありがとうございます	・ありがとうございます。お子様の気持ちを受け止めながら、今後も楽しく通っていただけるような支援や活動プログラムの設定をしていきます
	29	事業所の支援に満足していますか。	22				・いつも、丁寧に子どもの様子を教えてくださりありがとうございます ・満足している ・いつもありがとうございます ・とても満足です	・ありがとうございます。今後もお子様や保護者様に寄り添った支援を行っていきます ・アンケートへのご協力ありがとうございました。今後も質の向上のため、ご意見をお待ちしています